

# 令和4年度事業報告

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

## I 庶務の概要

### 1 会議等

#### (1) 理事会、評議員会

年月日	事項	主な内容
R4. 6. 3	第1回理事会 (林業会館研修室)	令和3年度事業報告及び決算案の承認 令和4年度定時評議員会の開催 報告事項
R4. 6. 29	定時評議員会 (林業会館研修室)	令和3年度決算の承認 理事の任期満了に伴う理事の選任 報告事項
R4. 6. 29	臨時理事会 (林業会館研修室)	理事長の選定 常務理事の選定
R4. 12. 7	第3回理事会 (書面決議)	令和4年度収支予算の補正
R5. 2. 22	第4回理事会 (林業会館研修室)	令和5年度事業計画及び収支予算の承認 変更認定申請書の承認 資産取得資金取扱規程の制定 令和4年度第2回評議員会の開催 報告事項
R5. 3. 29	第2回評議員会 (林業会館研修室)	評議員の辞任に伴う評議員の選任 理事の辞任に伴う理事の選任 報告事項

#### (2) 運営委員会

年月日	事項	主な内容
R4. 6. 27	第1回運営委員会 (林業会館研修室)	令和4年度7~9月高性能林業機械の貸付 令和4年度助成事業
R4. 9. 20	第2回運営委員会 (林業会館研修室)	令和4年度10~12月高性能林業機械の貸付 令和4年度助成事業
R4. 12. 19	第3回運営委員会 (林業会館研修室)	令和4年度1~3月高性能林業機械の貸付 令和4年度助成事業
R5. 3. 23	第4回運営委員会 (林業会館研修室)	令和5年度4~6月高性能林業機械の貸付 令和4年度助成事業

### 2 登記に関する事項 (名古屋法務局)

登記年月日	事項
R4. 7. 14	理事の変更登記

### 3 認定法に基づく報告事項 (愛知県知事)

年月日	事項
R4. 6. 30	令和3年度事業報告等に係る提出
R4. 7. 14	理事の任期満了に伴う選任の届出
R5. 2. 22	変更認定申請書の提出
R5. 2. 28	令和5年度事業計画書等の提出

## 4 役員等に関する事項

### (1) 評議員

職名	氏名	現職名
評議員	前田 臣代	愛知県林業種苗協同組合理事長
評議員	水嶋 俊司	愛知県木材組合連合会専務理事
評議員	後藤 齊	指導林家
評議員	近藤 稔	元名古屋大学大学院生命農学研究科助教
評議員	山本 剛久	愛知県農林基盤局技監

### (2) 理事

職名	氏名	現職名
理事長	野田 俊昌	愛知県林業振興基金理事長
理事	平山 一木 (令和5年3月27日辞任)	愛知県農林基盤局林務部林務課長
理事	三宅 史朗	愛知県農林基盤局林務部森林保全課長
理事	今泉 伸康	設楽町産業課長
理事	安藤 幸志	愛知県森林組合連合会参事兼総務課長
理事	川合 寿人	豊田森林組合参事
理事	竹内 章二	豊根森林組合総務課長
常務理事	坪井 克斗	愛知県林業振興基金常務理事兼事務局長

### (3) 監事

職名	氏名	現職名
監事	遠島 敏行	サカエ税理士法人
監事	今井 俊輔	愛知県森林組合連合会

### (4) 職員

職名	氏名	職務
主任専門員	栗本 洋孝	担い手対策、研修
主任	上田 直子	総務・担い手対策
嘱託員	大矢 満子	会計
嘱託員	落合 誠	助成事業
嘱託員	宇佐美 正好	担い手対策
嘱託員	白木 正	雇用支援
(植木センター管理事務所)		
所長	福浦 正康	植木センター管理総括
副所長	近藤 巧	施設及び運営管理全般
主任	栗田 悟	調査研究・情報収集
主任	早川 敬純	研修
嘱託員	田村 正泰	庶務・施設管理
嘱託員	坂倉 和代	庶務・経理
嘱託員	土屋 健	相談・施設管理
嘱託員	吉田 恵子	研修

## II 事業活動の概要

林業の機械化の推進や担い手の確保・育成及び緑化用樹木の生産技術の向上・普及など、本県林業の活性化に関する事業を、愛知県、関係市町村、愛知県森林組合連合会及び関係森林組合、林業事業体等の協力の下、事業計画に基づき実施した。

1 高性能林業機械利活用事業 10,422,548円

(1) 高性能林業機械貸付事業 9,709,548円  
(うち、減価償却費 5,500,000円)

認定事業体を対象に、高性能林業機械を貸し付ける事業等を実施した。

### ア 機械の個別貸付

林業生産性の向上と就労条件の改善を目的に、基金所有の高性能林業機械を認定事業体に貸し出した。

機 械 名	台 数	貸付日数	借 受 者
ハーベスタ	1台	365	2事業体
スイングヤーダ	1台	365	1森林組合、1事業体
タワーヤーダ	1台	243	1森林組合、1事業体
計	3台	973	

### イ 機械維持管理

高性能林業機械の法定点検、巡回点検及び修繕を行い、機械の安全作業のためのメンテナンス等を実施した。

(2) 高性能林業機械研修等助成事業 0円

### ア 技術向上研修

認定事業体が機械を操作する就労者に対して受講させる技能講習や技術・技能向上のための研修等の経費に対する助成であるが、応募がなく実施しなかった。

### イ 新作業システム取組支援

認定事業体が主体となり今後活用・導入が期待される高性能林業機械の作業システム等の実証に要する経費に対する助成であるが、応募がなく実施しなかった。

(3) 高性能林業機械活用促進助成事業 713,000円

認定事業体が実施する作業ポイント等の造成経費や、未利用材等の集配・積み込み等に必要な機械経費について助成した。

助 成 先	内 容
丸兼林業(有)	未利用材等の集配・積み込み等

## 2 林業担い手確保・育成事業

75,231,007円

### (1) 林業就業支援事業

6,449,350円

#### ア 林業雇用改善推進

林業就業支援地域アドバイザーによる林業就業希望者のための就業相談や情報提供、林業事業主に対する雇用条件の改善等に関する指導、雇用情報の収集、研修等を実施した。

##### ○ 林業・木材産業就業懇談会

日時 令和4年6月21日  
場所 愛知県三の丸庁舎会議室  
参加者 3 林業高校、県森連、県木連、県林務課、  
9 木材産業関連企業、3 森組、基金



##### ○ 農林漁業就職フェア

日時 令和4年10月19日  
場所 名古屋中公共職業安定所会議室  
参加者 2 森組、2 事業者



##### ○ 林業雇用管理研修会

日時 令和4年11月7日  
場所 岡崎市竜美丘会館会議室  
参加者 20名



##### ○ 森林整備工事参加事業者育成研修

森林整備工事を請け負う事業者を確保するため、工事の施行・管理など実務能力の習得に関する研修を実施した。

受講事業者	内容	日程	講師	開催場所
(一社) 奏林舎 肥田木材	座学 現地実習	R4.7.25~10.20 (内8日)	愛知県森林組合連合会職員 愛知県職員	新城市役所会議室 岡崎市中金町地内他



#### イ 林業労働力確保支援センター業務

支援センターを開設し、林業事業者に対し雇用改善等の相談指導を行った。

## (2) 「緑の雇用」事業

21,941,061円

### ア 林業作業士(フォレストワーカー)育成研修

認定事業体の現場技能者を段階的かつ体系的に育成するため、経験年数に合った研修カリキュラムに基づく研修の実施(集合研修)や、認定事業主が実施するOJT研修に対する指導、監督・検査業務を実施した。

1年目研修	2年目研修	3年目研修
8名(2森組、4事業体)	3名(2森組、1事業体)	11名(2森組、6事業体)

#### ○ 集合研修

フォレストワーカー(1年目)

令和4年6月3日～10月21日(内27日)



フォレストワーカー(2年目)

令和4年6月6日～11月1日(内24日)



フォレストワーカー(3年目)

令和4年6月7日～10月25日(内21日)



### イ 現場管理責任者(フォレストリーダー)育成研修

認定事業体において就業経験が概ね5年以上の者を対象に、担当する現場の効率的な運営を行うために必要な知識・技術・技能を習得させるための集合研修を実施した。

令和4年7月11日～11月16日(内16日)、8名(2森林組合、3事業体)



## ウ 新規就業者の確保

林業就業希望者を対象に、森林・林業の仕事の内容や就業までの流れなど林業に関する情報提供や就業相談等を実施した。

### ○ 森林の仕事ガイダンスを開催

令和4年10月29日 国際センターホール 来場者数 62名

※ 岐阜県森林公社及びびみえ林業総合支援機構と合同開催。



### ○ 森林の仕事ガイダンス（全国森林組合連合会主催）に参加

名古屋会場 令和4年9月23日 名古屋コンベンションホール

大阪会場 令和4年10月8日 OMMビル Aホール

東京会場 令和4年10月22日 東京国際フォーラム



## (3) 新規林業就業者雇用対策助成事業

0円

認定事業主が新規林業就業者を雇用するにあたり負担した住環境の整備、職場環境の整備、装備品の導入等に要する経費に対する助成であるが、応募がなく実施しなかった。

## (4) 森林環境譲与税活用事業

46,840,596円

森林環境譲与税を財源とする人材育成に関する委託事業を受託し、林業の担い手の確保及び育成に関する事業を実施した。

### ア 林業担い手確保事業

#### (ア) 森の仕事PR

県内の山村振興関係イベント等5会場において、ブースを設営し森林・林業の仕事をPRした。

年月日	開催場所
R4. 4. 29	尾張旭市 (第70回全国植樹祭3周年記念イベント)
R4. 5. 4	豊田市 (みどりフェスティバル '22春)
R4. 9. 19	名古屋市 (マイナビ農林水産FEST 名古屋会場)
R4. 10. 2	長久手市 (WOODコレクション2022)
R4. 11. 20	豊田市 (みどりフェスティバル '22秋)



### (イ) エリアガイダンス

矢作川流域と豊川流域において、各々1会場で森の仕事について、情報提供や就業相談を行った。

年月日	開催場所	出展林業経営体数	来場者数(人)
R4. 7. 2	豊田市 (豊田産業文化センター)	10(3 森組、7 事業体)	13
R4. 7. 10	豊橋市 (こども未来館)	8(4 森組、4 事業体)	9



### (ウ) インターンシップ支援

林業への就業希望者をインターンシップとして受入れる森林組合等林業事業体について指導員費用を支援した。

年月日	助成先	研修生(人)
R4. 9. 23~9. 30 (内6日)	(一社)奏林舎	1
R5. 2. 27~3. 6 (内6日)	(一社)奏林舎	1



(エ) 林業高校生体験講座

県内の林業関係高校生等を対象に、林業現地見学及び高性能林業機械操作体験等を行い、林業の作業実態や就労条件等を直接見聞きする機会を提供した。

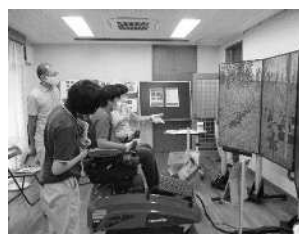
年月日	高校	内容	参加者(人)
R4. 4. 26	安城農林高校	ツリークライミング体験、丸太切り等	32
R4. 7. 5	猿投農林高校	豊田森林組合概要、大型製材工場見学等	40
R4. 8. 5	安城農林高校	高性能林業機械操作体験	11
R4. 9. 13	安城農林高校	岡崎森林組合概要、林業作業現場見学等	33
R4. 12. 14	田口高校	高性能林業機械操作体験	13
R5. 3. 8	田口高校	林業作業現場、木材市場、製材工場見学等	13



(オ) 林業就業者支援

林業就業希望者を対象に、林業に対する職業理解、安全衛生教育及び現地講習、林業関係施設の見学等を実施した。

a 就業支援研修 令和4年9月1日～9月10日（内8日） 3名



b 林業現地見学会 令和4年12月3日 10名



(カ) 新規林業就業者サポート

新規林業就業者の職場定着を促進するための課題等を把握するため、相談窓口の設置や聞き取り調査等を実施した。

(延べ26件)



## イ 林業担い手育成事業

林業の担い手を育成するため、技術習得度や経験年数、担当する業務に応じた研修を実施した。

### (ア) 林業現場技能者育成研修

林業への就業経験5年目程度の現場技能者を対象に、林業の高度な知識や技術の習得を目的として実施した。

(8講座 11日 : 7名 (内 修了証交付者4名))



### (イ) 枯損木等特殊伐採技術向上研修

#### a 枯損木等伐倒技術研修

高度な伐倒技術が必要とされる枯損木等における安全な作業方法、知識の習得を目的として実施した。(A日程:5名、B日程:6名、各2日)



#### b アーボリカルチャー技術の習得研修

ロープワーク等による特殊伐採技術の習得を目的として実施した。

(初級:12名 5日、中級:6名 3日)



### (ウ) 現場マネージャー養成研修

伐倒技術と指導者の能力向上を目的として実施した。

(6名、3日)



(エ) 野外レスキュー講習

労働災害等に際し、適切な救命救急処置等ができるよう、技術・知識の習得を目的として実施した。(20名、1日)



(オ) 森林整備高度技能者養成研修

労働安全衛生規則に基づく林業架線作業主任者免許取得のために研修等を実施した。(4名、17日)



(カ) 航空レーザデータ活用技術習得研修

航空レーザ計測の解析データを利用した森林マネジメント支援システムの操作、活用方法の研修を実施した。

(9名、1日)

ウ 林業事業体育成事業

(ア) 意欲と能力のある林業事業体育成研修

新たな森林管理システムを推進する意欲と能力のある林業事業体の育成を目的に、事業体の役員等を対象に実施した。

年月日	内容	講師	開催場所	事業体数
R4. 11. 7	林業経営体に求められる人材育成と体制の強化	(株)フォルテ森林技術経営研究所	岡崎市竜美丘会館	10



(イ) 林業事業体の経営等サポート

認定事業主に経営コンサルタント等を派遣し、経営戦略や管理体制の強化等を支援した。

受講事業体	内容	講師	日程
丸兼林業(有)	事業戦略の作成 経営管理体制の構築	NBCコンサルタント(株)	R4. 6. 3 ～R5. 2. 28
豊根森林組合	事業戦略の作成 経営管理体制の構築	NBCコンサルタント(株)	R4. 6. 3 ～R5. 2. 28



エ 林業事業体助成事業

(ア) 新規林業就業者支援事業

新規林業就業者を雇用した林業事業体の事業主が必要となる用具や講習等の経費に対し助成した。

助成先	対象者数等	
(同) 新城キッコリーズ	1年目	1名
丸兼林業(有)		1名
豊田森林組合		2名

(イ) 高性能林業機械活用支援事業

高性能林業機械の操作技術向上に取り組むため、林業事業体が臨時的に導入する高性能林業機械の賃借経費を助成した。

助成先	賃借機種
(同) 新城キッコリーズ	グラップル
本州林業	フォワーダ
豊田森林組合	プロセッサ、フォワーダ、バックホウ
岡崎森林組合	プロセッサ、バックホウ
(株) 杉生	グラップル
丸兼林業(有)	プロセッサ
(株) 緑豊	フォワーダ
西山林業(同)	フォワーダ
豊根森林組合	プロセッサ

(ウ) 林業労働安全衛生支援事業

作業時に必須となる防護装備、衛生用品、SOS 発信などの通信機器等の導入費用を助成した。

助成先	対象者数(人)	助成対象品
豊田森林組合	28	防護ブーツ
設楽森林組合	11	防護ブーツ、衛生用品、通信機器
豊根森林組合	13	防護ブーツ、衛生用品、通信機器
東栄町森林組合	—	通信機器

## (エ) 林業事業体人材育成支援事業

技術者の育成や労働安全の徹底を図るために事業主が実施する研修費用を助成した。

助成先	研修概要
豊田森林組合	伐倒練習機を使用した技術力向上の研修等
丸兼林業(有)	安全管理と効率的な作業システムの研修
(株)緑豊	安全管理と効率的な作業システムの研修

## オ 森林経営管理制度推進支援事業

市町村の森林経営管理制度に関する取組が推進されるよう、相談窓口を設置し、市町村からの相談や支援要請に対応できるよう体制を整え、制度に関する行事に参加し情報収集、支援を実施した。

- ・基金に「あいち森林経営管理サポートセンター」を開設し、相談窓口の整備
- ・所有者不明森林への対応等、法律相談の支援体制確保
- ・森林経営管理制度に関連する研修等に参加し情報収集
- ・県・市町連絡調整会議、地域の打合会等にて制度PR及び意見交換（10回）
- ・制度実施状況の取りまとめ



### 3 緑化用樹木生産振興及び造園技術向上・普及事業

57,747,506円

愛知県内における緑化用樹木の生産振興及び造園技術の向上・普及のため、緑化用樹木の生産及び造園に関する指導及び研修、調査研究、情報収集提供等の業務を行った。

#### (1) 愛知県植木センター管理運営事業

56,656,463円

愛知県植木センターの指定管理者として、施設の管理運営を実施した。

##### ア 緑化用樹木の生産及び造園に関する指導業務

利用者の幅広い相談に応じた。

##### イ 緑化用樹木の生産及び造園に関する研修業務

緑化用樹木生産業、造園業に携わっている方などを対象に基礎講座13科目・実務講座21科目・資格取得等講座5科目、一般講座3科目 合計42科目の研修を実施した。



##### ウ 緑化用樹木の生産及び造園に関する調査研究業務

愛知県緑化調査研究推進計画に基づき緑化用樹木の生産及び造園に関する調査研究を行った。

###### \*調査研究課題（3課題）

- ・樹種の特性を生かした生垣づくりについての調査（R02～04）
- ・ポット生産におけるルーピングの軽減についての調査（R03～05）
- ・緑化木に発生する病害虫の実態についての調査（R04～06）

##### エ 緑化用樹木の生産及び流通に関する情報収集提供業務

緑化用樹木の生産量及び流通量に関し、情報収集及び分析を行うとともにその取りまとめ結果等の提供を行った。

###### 【利用者数】

区分		令和4年度	平成3年度
利用者総数（人）		33,794	28,902
内	研修受講者（人）	1,736	1,711
	利用者（人）	31,949	27,100
訳	相談者（人）	109	91

## (2) 緑化用樹木活用普及等事業

1, 091, 043円

### ア 緑化用樹木活用普及事業

優良な庭や緑化木の活用事例をとりまとめて提供するとともに、緑化イベントの際にブースを設けて、緑化用樹木に関する幅広い相談に応じた。



年月日	内容等
R4. 5. 28	愛知県植樹祭に参加し、緑化ブースを設置 (豊山町社会教育センター)
R5. 1. 31	緑化用樹木活用事例選定会議を開催し、事例を とりまとめ (愛知県自治センター)

### イ 緑化用樹木育成支援事業

県内各地で植樹された「お手播き苗」の育成状況の違い、育成に関する課題等を調査し、樹木の健全な育成に役立つ情報をとりまとめて提供した。



年月日	調査箇所
R4. 8. 18 ～R4. 9. 9 延べ11日	現地調査：名古屋聾学校始め30校(箇所)

## 附属明細書

報告書の附属明細書として、記載すべき事項はありません。

以上